



みんなでつくる エコなミライ しながわ かんきょう こども環境ブック

～次世代を担うみなさんへ～



はじめに・・・

品川区環境基本計画とは？

品川区では、2023（令和5）年4月に、「品川区環境基本計画」を見直しました。この計画は、区の環境が今よりもっと良くなるよう、また、将来みなさんにその環境を引き継いでいけることができるよう、必要な目標や取組の方向性について決めたものです。区の将来像である「みんなで創り育てる環境都市」を実現するため、みんなで取り組む5つの基本目標と共通目標を設定しています。

将来像：みんなで創り育てる環境都市



えすでいーじーず

SDGsってなんだろ？

貧困や紛争、気候変動、感染症など、世界はこれまでになかったような、たくさんの課題に直面しています。そこで、世界中の人たちで話し合い、課題を解決するためにみんなで考えた目標が「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）」です。

SDGsには右に示す、17のゴールがあります。

わたしたち子どもも含めたすべての人が、17のゴールの達成にむけてそれぞれの立場で行動することがもとめられています。



持続可能な開発目標（SDGs）の17のゴール

出典：国際連合広報センター-HP



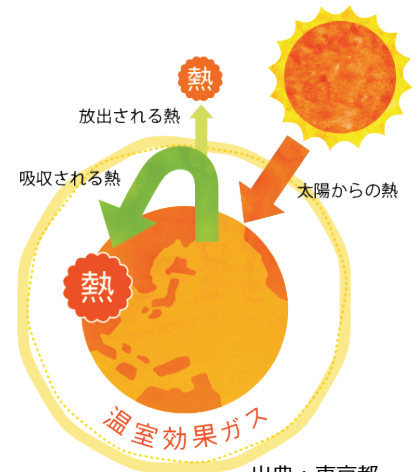
おんだんか 地球温暖化とは？

おんだんか 地球温暖化ってなんだろう？

みなさんは昔よりサクラの開花が早くなったという話を聞いたことがありますか？いま、地球全体で「地球温暖化」が進んでいます。

地球の空気には二酸化炭素などの温室効果ガスが含まれています。温室効果ガスのおかげで地球が温まり、多くの生き物が住みやすい環境が作られています。

しかし、わたしたち人間が化石燃料を燃やしたり、たくさんのモノを作ったりして捨てることにより、二酸化炭素をたくさん放出するようになったことで、地球が温まり過ぎてしまう地球温暖化が起っています。



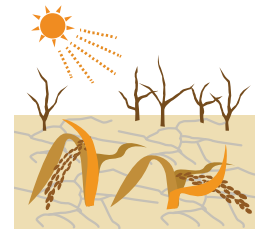
出典：東京都
出典：TOKYO 環境学習ひろば

なぜ困るの？

地球温暖化により、気温が高くなることで、さまざまな悪い影響が起っています。世界では、本来は寒いはずの地域が暖かくなることで、そこにいる生き物が住めなくなったり、砂漠化や森林火災などによる人への被害が発生しています。

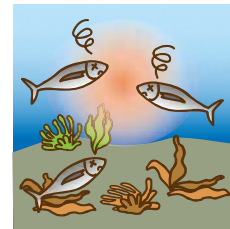


異常気象・洪水



作物の品質劣化

わたしたちの住む日本でも、気温の上昇や大雨の増加、農作物の品質が悪くなったり、観察される生き物が変わったりする影響があらわれています。



海水温度の上昇



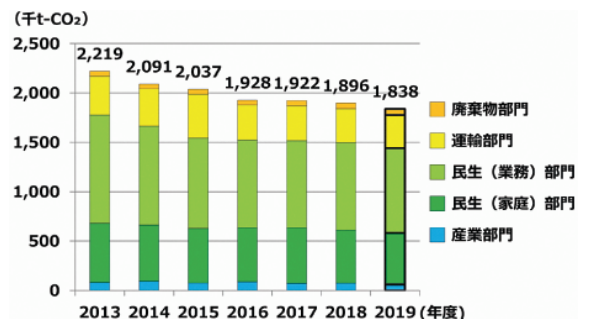
熱中症の増加

このまま地球温暖化が進むと、「これまでに経験したこのない暑さや大雨」が発生したり、蚊の分布域が拡大することで感染症が増えたりすることなどが予測されています。

品川区の二酸化炭素

品川区の、2019（令和元）年度の二酸化炭素排出量は、1,838千トン-CO₂であり、さまざまな取組により、毎年減少しています。

でも、わたしたちの暮らしに関係の深い家庭部門は、工場（産業部門）やビル（業務部門）に比べて、あまり減少していません。

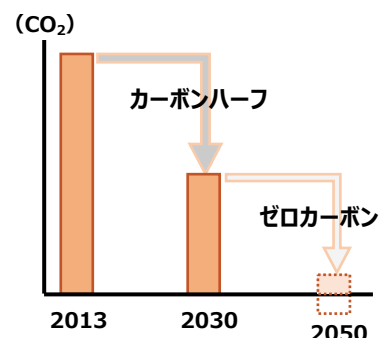


品川区の温室効果ガス排出量の推移

品川区の目標

品川区は、2030（令和12）年度に二酸化炭素排出量を2013（平成25）年度と比べて半分にすることを掲げました。これを「カーボンハーフ」といいます。

また、2050（令和32）年には二酸化炭素の排出を実質ゼロにする「ゼロカーボン」を最終目標としています。

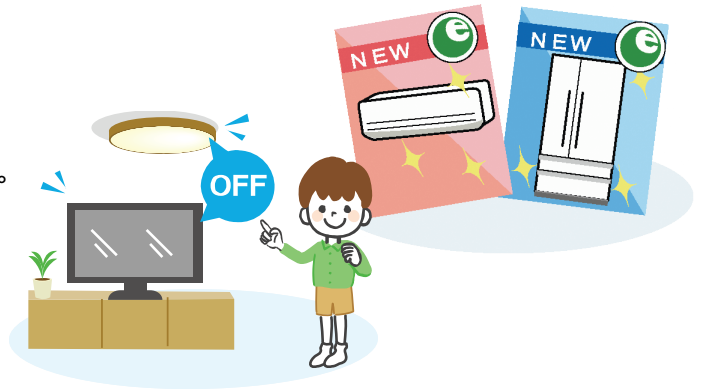


わたしたちにできること

😊 エネルギーを節約しよう！

エネルギーを大切に使うことは、地球温暖化対策につながります。

- 使っていない部屋の照明はこまめに消そう
- 冷房、暖房は適度な温度に設定しよう
- テレビを見ていない時は画面を消そう

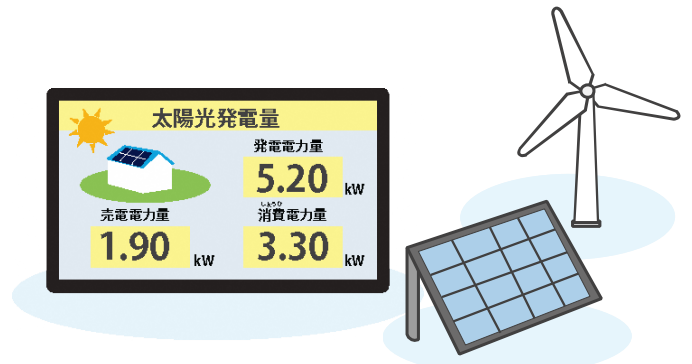


😊 自然のエネルギーに関心をもとう！

最近増えている風力発電や太陽光発電は、自然のエネルギーを使うため、二酸化炭素を排出しないエネルギーとして注目されています。

- どんな自然のエネルギーがあるか調べてみよう
- 太陽光発電の発電量※をチェックしてみよう

※エコルとごしなどの区のいくつかの施設には太陽光発電の発電量が見えるモニターがあります。



😊 環境にやさしい商品をえらぼう！

普段買ったり使ったりする商品も、二酸化炭素をなるべく排出しないように考えてつくられた商品が登場しています。このような商品を選ぶことも、地球温暖化の対策につながります。

- 環境ラベルがついた商品※をえらんで買ってみよう

※「生産」から「廃棄」までの環境への負荷が少ない商品です。

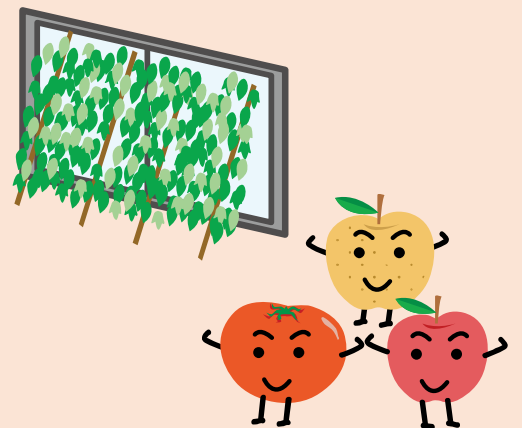
環境ラベルのついている商品は、環境への負荷が少ない原材料から作られています。



コラム 気候変動適応策ってなんだらう？

省エネなどにより、地球温暖化の要因である温室効果ガスの排出を減らす対策のことを「緩和策」というのに対し、気候変動の影響による被害を受けないようにしたり、影響を小さくするための対策を「適応策」といいます。

適応策の例として、農作物を高温に強い品種に改良したり、グリーンカーテンなどを使って強い日差しをさげざたり、災害に強い堤防をつくといったものがあります。地球温暖化の影響はすでにあらわれているため、緩和策と一緒に適応策についても進める必要があります。





しげん ごみは資源になる！

プラスチックを減らすのはなぜ？

プラスチックは、軽くて丈夫な性質をもつため、さまざまな製品で使われています。

しかし、近年海へのプラスチックごみの流出が問題になっています。例えば、海の生き物がポリ袋を誤って食べてしまったり、漁網に絡まって傷ついたりしてしまっています。

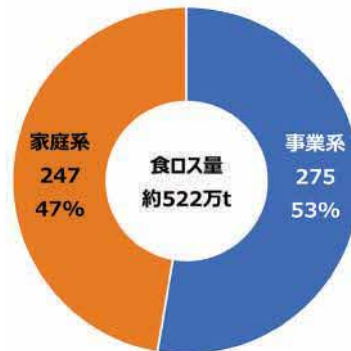
また、プラスチックは限りのある化石系資源を原料としてつくられており、プラスチックを燃やすと二酸化炭素が排出されるなど、プラスチックの利用は良いことだけではありません。

こうしたことから、日本では 2022（令和 2）年 4 月からプラスチックを資源として循環させる法律「プラスチック資源循環促進法」が施行されています。

食べられるのに捨てている？

日本は食糧の多くを輸入に頼っていますが、まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」が年間約 522 万トン（2020（令和 2）年度）も発生しています。

食品ロスは、料理の食べ残しや賞味・消費期限切れ、また野菜の皮のむきすぎなどにより発生します。



出典：農林水産省資料より作成
全国の食品ロス発生量の構成
(2020 年度)



品川区フードバンクで集まった食品

わたしたちにできること

😊 プラスチックを減らそう！

特に 1 回使っただけで捨てられてしまう、ワンウェイプラスチックを減らす取組が進んでいます。みなさんも使い捨て型の生活を変えてみませんか。

- 買い物に行くときはマイバックをもとう
- ペットボトルの代わりにマイボトルを使おう

😊 食品ロスを減らそう！

冷蔵庫の中身をチェックしたり、お店での食べ残しをなくすことで食品ロスの発生をなるべく減らしましょう。

- 買い物に行く前に冷蔵庫をチェックして無駄な食べ物を買わないようにしましょう
- お店では食べきれる量を注文しよう
- スーパーではなるべく、賞味期限が近い手前の商品を選ぼう





たようせい 生物多様性とは？

わたしたちの暮らしは自然とともにあるよ！

地球上には約 3 千万種の生き物が存在するといわれています。それらの生き物は、豊かな自然のもと、どこかでかかわり合い、絶妙なバランスを保っています。そのことを生物多様性といいます。

すべての生き物が生きていくためのきれいな水や空気、食べもの、わたしたち人間の生活に必要な木材など、すべてはバランスを保った生物多様性の恵みにより供給され、成り立っているのです。



せまりくる4つの危機

わたしたち人間の活動により、生き物は次の4つの危機にさらされています。

第1の危機 開発や乱獲などの人間の活動による危機

伐採や開発により生き物の住む場所が奪われたり、採りすぎること生き物の数や種類が減少しています。

第2の危機 人間の働きかけの縮小による危機

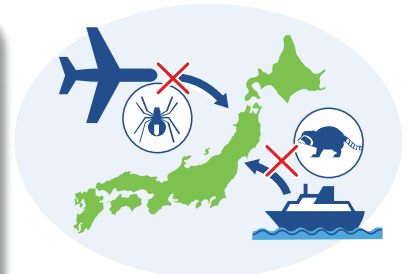
人間が里山を利用しなくなったことで、生態系のバランスが崩れ、自然の質が低下しています。

第3の危機 外来種による危機

人間により持ち込んだ外来種により、在来の生き物の住む場所を奪ったり、捕食したりしています。

第4の危機 地球温暖化による危機

地球温暖化により動植物の住むのに適した環境が変化し、絶滅の危機が高くなっています。



わたしたちにできること

😊 身近な自然に出かけてみよう！

品川区にも公園や水辺に残された自然があります。身近な自然を体験し、大切にしましょう。

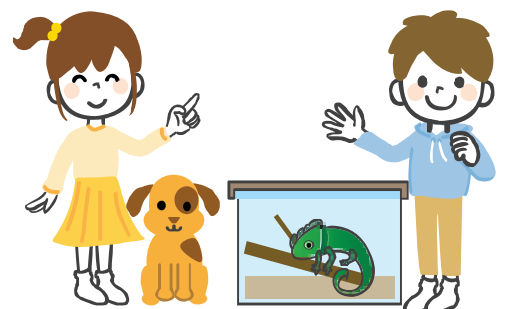
- どんな生き物が住んでいるか観察してみよう
- 観察会などのイベントに参加してみよう



😊 生き物は責任をもって飼おう！

人間が飼っている生き物が捨てられてしまうと自然の中で増えてしまい、生態系に影響があるとして駆除されてしまうことがあります。生き物を飼うときは、生態をよく調べ、責任をもって最後まで飼いましょう。

- 飼っている生き物が逃げ出さないようにしよう
- 外来種と在来種の違いを理解しよう



エコルとごしに行ってみよう！

品川区には、環境を楽しみながら学べる施設として、品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」があります。自然豊かな戸越公園内にある施設で映像展示やイベント・講座など、楽しい体験が盛りだくさん！ぜひいちど足を運んでみてください。



エコルってすごい！



環境にやさしい建物のひみつがわかる
「エコルとごし ZEB ジュニアガイド」

自然の力を上手に使う建物！

エコルとごしは“省エネ”だけではなく、太陽の光や地面の下の熱など、自然の力を上手に利用してエネルギーを“創り出す”ことができる建物です。館内の「エコ見える化モニター」では、建物で創られているエネルギーをリアルタイムで確認できます。

日本の暑い夏を乗り切る工夫も！

エコルとごしは、建物の外の壁がたくさんの植物で覆われていたり、熱くならないガラスを使っていたり、外の暑い熱を館内に取り込まない工夫がされています。



太陽光発電



エコ見える化モニター



外の壁の植物



品川区立環境学習交流施設 エコルとごし

所在地：品川区豊町2-1-30 (戸越公園内)

TEL: 03-6451-3411

(休館日を除く 9:00~20:00)

FAX: 03-6451-3412

開館時間：7:00~21:30 (貸室のご利用は9:00~)

*環境学習展示・菜園デッキとキッズスペースは9:00~18:00

休館日：第4月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休)、年末年始



「エコルとごし」HP



アクセス：
東急大井町線
戸越公園駅・下神明駅 徒歩 7分

2050（令和32）年の品川区はどのような姿になっているでしょうか。
 区の将来像である「みんなで創り育てる環境都市」を実現するために

は、みなさん一人ひとりの行動が必要です。



もっと詳しく知りたい人は、
 区のホームページも見てね！



2023（令和5）年3月 品川区環境基本計画 子ども概要版

古紙パルプ配合率 60%
 再生紙を使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



品川区 都市環境部 環境課
 〒140-8715 品川区広野2-1-36

TEL 03-5742-6749 FAX:03-5742-6853